

変革・創造・実践

MONTHLY ZEN-NOH GUNMA

県本部通信

2013
August

No.137

8



JA全農ぐんま



私たち全農グループは、**生産者と消費者を
安心して結ぶ懸け橋**になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

事業のうごき 8

営農総合支援センター

- 野菜の生産拡大のための取り組み支援
- J A 営農経済渉外活動の導入・実践にともなう総合的な支援
- 担い手支援のための取り組み
- 食の安全・安心対策への取り組み

畜産農産部

酪農畜産課

- 生乳の計画生産の推進
- 初妊牛導入推進
- 素牛導入推進
- 種豚導入推進
- 渋川家畜市場若齢子牛の集荷推進
(優良 E T 卵産子の活用促進)

米麦特産課

- こんにやく推進セット夏期特別推進
推進目標 25,000ケース
(平成25年7月1日～8月31日)
- こんにやく荒粉・精粉販売推進 (入札の実施)
- 夏・初秋蚕繭集荷推進
- 晩秋蚕掃立推進
- 練炭・豆炭早期引取推進

園芸部

園芸販売課

- 共計雨除けほうれん草販売 (周年)
- 共計チンゲンサイ販売 (周年)
- 共計味なら販売 (周年)
- 共計枝豆販売 (8/末日迄)
- 共計にがうり販売 (9/末日迄)
- 共計オクラ販売 (9/末日迄)
- 共計みょうが販売 (9/末日迄)

販売促進課

- 夏秋野菜販売促進
- もやし類・加工野菜販売促進
- 花き類販売促進

園芸資材課

- 秋用出荷資材予約・当用推進
- 低コスト段ボール推進
(A K 段ボール・新形状段ボール等)
- ハウス更新資材推進
(農業用ビニール・農ポリ・マルチ等)
- 秋まき用種子推進 (ほうれん草・ねぎ・きゅうり他)
- 種馬铃薯予約注文取りまとめ (8月中)

生産資材部

花木流通センター

- 売出し・フェアの実施
- ☆花木流通センター
8月9日(金)～15日(木)(火曜日営業)
お盆セール
8月30日(金)～9月2日(月)
秋の園芸準備フェア
- ☆愛菜館
8月9日(金)～15日(木)(火曜日営業)
お盆セール
8月8日(木)、18日(日)、28日(水)
8の日お米特売
- 造園工事推進

肥料農薬課

- 秋肥予約推進
- セルフブレンド推進
- 茎葉処理除草剤大型規格推進

生活部

生活課

- 太陽光発電推進 (周年)
- 生花利用拡大運動推進 (周年)
- 高崎ハムお中元ギフト・関連商品推進 (6月～8月)

施設住宅課

- 賃貸アパート・個人住宅推進 (周年)
- カクイチ物置・広スペースハウス推進 (周年)
- 住友不動産「新築そっくりさん」推進 (周年)

自動車燃料部

ガス課

- 平成25年度ガス器具特別推進
- ふれあい訪問活動推進
- 大型給湯器特別推進



群馬県園芸振興協議会 群馬県JA畜産連絡協議会
群馬県蒟蒻生産協会 群馬県養蚕産地育成協議会 通常総会
(6.14 JAビル)

■ 更なる事業強化へ向けて

6月14日(金)、JAビルにおいて、群馬県園芸振興協議会、群馬県JA畜産連絡協議会、群馬県蒟蒻生産協会、群馬県養蚕産地育成協議会をはじめとする各種協議会の通常総会が開催され、役員及び関係者が出席しました。各協議会とも生産者とJAグループが一丸となって、農業振興を目的とした活動を精力的に行っており、討議の結果「平成24年度事業報告」「平成25年度事業計画」等、上程された議案は全て可決承認されました。



資産管理セミナー
(7.1 JAビル)

■ 資産活用のノウハウを学ぶ

7月1日(月)、施設住宅課主催の「資産管理セミナー」が開催され、相続対策や資産活用を検討している組合員及びJA関係者、84名が参加し会場は満席となりました。セミナーは2部構成となっており、第1部では、(株)日本資産総研ワークス 取締役の山梨氏を講師に迎え「大増税時代を生き残る!資産対策3つのポイント」と題する講演会が行われました。続いて第2部では、土地活用の個別相談会を開催し、参加者からの様々な相談に応じました。



群馬県JA繁殖和牛部連絡協議会 通常総会
群馬県JA肉牛肥育部連絡協議会 通常総会
全農群馬県本部系統造成豚利用研究会 通常総会
(7.2～ 前橋市内)

■ 経営安定へ向けて協議

当県本部が事務局を務め、群馬県産牛肉および豚肉の品質向上と消費拡大を目的とした畜産関連の各種団体が、通常総会を開催しました。7月2日(火)「全農群馬県本部系統造成豚利用研究会 通常総会」、7月3日(水)「群馬県JA肉牛肥育部連絡協議会 通常総会」、7月10日(水)「群馬県JA繁殖和牛部連絡協議会 通常総会」とそれぞれの日程で開催し、生産者及びJA関係者が出席。上程された議案は全て可決承認されました。



手作り刺身こんにやく講習会
(7.6 花木流通センター)

■ 手軽で美味しい!手作りの味

7月6日(土)、当県本部が事務局を務める群馬県蒟蒻生産協会は「手作り刺身こんにやく講習会」を開催し、20名を超える参加者で賑わいました。この講習会では、ビニール袋を使用し手を汚さずに作る方法を紹介。講師から作り方の説明を受けながら刺身こんにやく作りを体験しました。参加者からは、「これなら家でも作れそう!」との声も。手作りの美味しさと楽しさを感じることの出来る講習会となりました。



JA邑楽館林 キュウリ生産者大会
(7.23 JA邑楽館林)



平成25年度 第2回TAC活動研修会
(7.26 JAぐんま研修センター)

■キュウリ応援ソングを発表!消費拡大に期待

7月23日(火)、JA邑楽館林において「キュウリ生産者大会」が開催され、当県本部の職員も出席しました。第1部では、販売状況や栽培状況等の説明や講演が行われ、第2部では、JA邑楽館林と提携し地域農業を応援しているアイドル「Menkoiガールズ・サラダ」のメンバーが「きゅうりちゃん音頭」を発表。キュウリの食べ方を提案するレシピ型の歌詞で、消費拡大を目指します。

■担い手対応のスキルアップを目指す

7月26日(金)、営農総合支援センター主催の「平成25年度 第2回TAC活動研修会」が開催され、各JAの担当者が出席しました。この研修会は、TAC活動の基本である対人関係構築スキルについて学ぶことで、担い手対応を円滑に進めることを目的としています。当日は、自己分析ツールである「Disc理論」を用いて、様々なタイプに合わせたコミュニケーションスキルを学びました。

低塩タイプ 群馬県産オリジナル **トマトジュース**

9月1日より販売開始!!

限定製造

1ケース・30缶入 (190g×6本×5)

大好評!群馬県産完熟トマトを旬にしぼったストレートのトマトジュースです!

■推進期間 平成25年**9月1日**~**10月31日**

※限定製造の為、数に限りがございます。期間内でも品切れの場合がありますので、お早目のご注文をお願いします。

お問合せ
ご注文先

ご注文は、お近くのJAまたはJA全農ぐんまへ
JA全農ぐんま 米麦特産課
TEL.027-220-2251

おまかせください!
土地活用や家づくり

現在、消費税が平成26年4月に8%に増税になる見通しになっております。土地活用や家づくりについては、契約や引渡し時期により適用税率が異なります。経過措置として、平成25年9月30日までに工事委任契約を結べば、引渡し後平成26年4月以降でも、消費税5%が適用される場合がありますので、お気軽にお問合せください。

※経済財政状況の激変にも柔軟に対応する観点から、消費税率引上げの前に、経済状況等を総合的に勘案した上で、消費税率の引上げの停止を含め所要の措置を講ずることとされています。

お問合せ先 **JA全農ぐんま 施設住宅課**
TEL.027-220-2294

最高の一台を見つけよう!!!アグリマシンフェア2013

7月13・14日 総合センター内特設会場

今年も「魅力とやりがいのある群馬の農業生産振興を目指して」をテーマに、県内JA・JA全農ぐんま主催、群馬県系統農機メーカー連絡協議会後援の「アグリマシンフェア2013(第37回農業機械大展示即売会)」が盛大に開催されました。一日目に行われた開会式では、当県本部の須藤副本部長の挨拶及び関係団体・各社の代表者によるテープカットが行われ、開催を祝うと共に成功を祈願しました。

会場内には最新の農業機械や生産資材等が勢揃いし、各メーカーのブースでは、それぞれに趣向を凝らした展示やデモンストレーションが行われました。担当者の説明を熱心に聞く来場者も多く、実際に試乗し操作確認を行うなど最新技術に興味津々の様子。当日は自動車展示会も同時開催され、2日間で4,856人の来場者を迎えました。



▲開会式でのテープカット



▲会場の様子 ▲



孺恋高原キャベツ 最盛期に向け消費地でPR!!



夏秋キャベツの生産量で全国一位を誇るJA孺恋村では、8～9月の最盛期に向けて8月2日の「キャベツの日」に伴った消費宣伝活動を展開。当県本部と共に、各地で「孺恋高原キャベツ」のPRを行いました。○7月1日(月)、松本義正代表理事組合長をはじめとするJA関係者が群馬県庁を訪問。大澤正明群馬県知事にキャベツを贈呈し、一層の販売強化を図るべく意見交換を行いました。○7月7日(日)、ご当地アイドル「AKAGIDAN」と「ぐんまちゃん」を起用した、テレビCMを撮影。「夏の主

役は孺恋高原キャベツ」をコンセプトに制作し、西日本で放映されました。

○7月28日(日)、福岡県福岡市内の量販店にて試食販売を行い、翌29日(月)にはTNCテレビ西日本の生放送番組内でキャベツを宣伝。西日本での知名度アップを図りました。

この他にも、7～8月にかけて、全国各地の量販店にて「高原野菜フェア」と題した試食販売等のイベントを開催。消費者に向けて、孺恋高原キャベツの魅力をもPRしました。



▲ 県知事へキャベツを贈呈



▲ CM撮影の様子



▲ 福岡市内の量販店でPR

群馬県内JA-SS



夏のビック キャンペーン

キャンペーン期間 2013 7.1月 → 2013 9.30月

<p>1等 50名様</p> <p>Nツアー旅行券 3万円分</p>	<p>2等 150名様</p> <p>上州麦豚</p> <p>豚ロース焼肉用(500g) 豚ロースとんかつ用(100g×5枚)</p>
<p>3等 300名様</p> <p>上州もみ切りうどん</p> <p>上州もみ切りうどん(200g×18袋)</p>	<p>4等 500名様</p> <p>JA-SSプリペイドカード</p> <p>JA-SSプリカ1,000円分 (チャージプリカ発券SSはチャージプリカ)</p>

群馬県内JA-SSで
1,000名様に当たる!

応募用紙に必要事項をご記入の上、平成25年10月3日(木)までに、SS店頭に応募箱にご投函ください。

※写真はイメージです。
お届けする賞品と写真が異なる場合がございますが御了承ください。
※一部キャンペーンを実施していないSSもございますのでご注意ください。
※当キャンペーンは景表法に基づいて実施しております。
※厳正な抽選の上、当選者を店頭にて発表及びノガキにて連絡致します。
1等、3等、4等の当選者はJA-SS店頭にて賞品をお引き渡し致します。
なお、2等のみ賞品を宅配致します。
※ご当選者は当選の権利を他の方へ譲渡あるいは換金することはできません。

期間中、SS店頭にて揮発油・軽油・店頭灯油を3,000円以上ご購入の方に、賞品が抽選で当たる!
詳しくは、**キャンペーン参加のJA-SSまでお問い合わせください。**

応募用紙に領収書を添付してください。たくさんのご応募お待ちしております!!

みどりの風 放映予定

GTV 48ch 放映のお知らせ

番組名/提供	放送日 ※再放送日	時間
大自然が育む、あがつま高原野菜 / JAあがつま	※9月1日(日)	AM 8:00 ~ 8:30
親子で体験! 食農教育 / JA利根沼田	9月2日(月)	PM 9:00 ~ 9:30
	※9月8日(日)	AM 8:00 ~ 8:30



三隅 有里子アナ

農業 チャレンジャー

JA北群渋川



農業に正解はない 重要なのは見極める力

JA北群渋川管内 渡辺 良知 さん



渡辺 良知(わたなべ・よしとも)さん

1978年生まれ、34歳。
JA北群渋川養豚部の部長を
務める。
母豚頭数：150頭
趣味：ゴルフ・旅行

改めて感じた農業の魅力

今回のチャレンジャーは、両親と共に養豚経営を行う渡辺さんです。就農のきっかけを伺うと、「社会に出て、5年間は会社員として働いていました。当初は実家の養豚を継ぐ気はありませんでしたが、両親の働く姿を見て、自らの思いで自由に行える農業に魅力を感じるようになりました。」と話してくれました。幼い頃から両親の仕事を手伝っていたこともあり、就農への不安はなかったそうです。「もともと体を動かすことが好きなので、キツイと感じたことはないですね。むしろ、伸び伸びと働けることにやりがいを感じています。」と渡辺さん。一貫経営の為、作業は分担制となっており、種付け・去勢・子豚の移動・母豚への給餌・尿処理作業等を担当しているそうです。

良質な豚肉を生産するために

渡辺さんが部長を務めるJA北群渋川養豚部には、10軒の農家が所属。研修会を始め、共進会や家族交流会等の活動を行っています。「お互いに情報交換をすることで、部が一体となって安全・安心な豚肉を生産して

います。研修会での知識習得も必要ですが、それが全てあてはまるわけではないんです。重要なのは、ベテランと若手が意見を交え、各自の農場に合ったやり方で経営していくことです。その為にも、互いに切磋琢磨しています。」と話す渡辺さん。所属する農家の半数以上は後継者がおり、若手の活躍も期待されます。

時代に適応した経営を

渡辺さんに今後の展望を伺うと、「現在は父親が主として経営していますが、将来的に自分が引継ぐことを念頭に置いて仕事をしています。農業は、何事もやってみないと分からないし、これが正解というものがない分、毎日が勉強であり、一生試行錯誤の繰り返しだと思います。その中で、いかに時代に合った経営を行っていくかが重要です。その為にも、先を見通し物事を見極める力を養わないと。」と話してくれました。

また、「父親と共に母親の存在も大きい」と渡辺さん。男性にはない、女性ならではの気遣いや繊細さも一貫経営には必要だといいます。家族に支えられ、自らの仕事に誇りをもつことで前進し続ける渡辺さん。気さくな人柄と、優しい笑顔が印象的でした。





1



2



3



4

- 1 消費者へ安全・安心な豚肉を提供するため、試行錯誤を繰り返す日々。
- 2 家族と過ごす時間を大切にしている渡辺さん。時間があれば子供達と遊んでいるそう。
- 3 出荷頭数3,000頭を目標に、効率性の良い生産を目指す。
- 4 快適な飼育環境で育つ元気な子豚たち。

がんばってまーす!

INTERVIEW

JAにっただみどり 営農事業本部
畜産農産部 営農課

大堀 晃さん

Profile

おおほり ひかる (28歳)

趣味..... バドミントン

好きな食べ物..... ナス

嫌いな食べ物..... 特になし

●職場の皆さんから見た大堀さん

「体が大きく頼りがいがあります。とても真面目な青年ですよ！」

「地域の方々との交流を大切に」

——現在の仕事内容を教えてください。

野菜農家への営農指導や青年部の事務局、確定申告業務等を行っています。

入組して7年目なのですが、園芸指導に関しては2年目ということもあり、まだまだ組合員さんに教わることの方が多いです。今は勉強の毎日ですが、一日でも早く営農指導員として役立てよう頑張っています。

——もともと農業に興味があったのですか？

いえ、実家は畳屋なので、農業とは無縁でしたね。JAに務めている親戚から話を聞くうちに、農業やJAに興味を持つようになったんです。

——実際に入組してみてどうでしたか？

JAといえば、野菜や畜産のイメージが強かったので、様々な事業を幅広く展開していることに驚きました。

——職場の雰囲気はどうですか？

営農課の皆さんはとても真面目で、組合員さんのために一生懸命ですね。また、他部署と連携しながら事業を進めているので、チームワークの良い職場だと思います。

——趣味はバドミントンとのことですが。

はい、中学・高校・大学とやっていました。大学卒業後数年は遠ざかっていましたが、現在は地元のチームに所属し練習しています。幅広い年齢層の方々と交流出来る良い機会になっています。

——それは楽しそうですね。他にも、何か打ち込んでいることはありますか？

これも地域交流の一環なのですが、地元の祭り等で八木節を歌っています。子供たちに教えることもあるんですよ。JAに入組して

すぐに組合員さんから誘われて始めたのですが、地域の皆さんに顔と名前を覚えてもらえるきっかけにもなりましたね。

——今後、チャレンジしてみたいことはありますか？

去年スキーをやってみて楽しかったので、今年も是非やりたいと思います。

とても活動的な方なのですね。大堀さん、お忙しい中ありがとうございました。

▼趣味のバドミントンのラケットとシューズを見せていただきました♪足のサイズは30cmだそうです!!



畜産ダイジェスト

酪農情勢

■生乳生産量

農林水産省は7月25日に6月の牛乳乳製品統計を公表した。6月生乳生産量は63万8,214tで前年同月比0.6%の減となった。北海道は33万2,888t(前年同月比0.4%増)で生産量の全国シェアは52.2%となった。

都府県の生産量は30万5,326tとなり、前年同月比で1.7%減少した。

■販売及び乳製品情勢

6月の用途別処理量は、牛乳等向けが34万6,396t(前年同月比1.4%減)、乳製品向けが28万7,092t(〃0.4%増)となった。

飲用牛乳等生産量は30万1,376kl(〃1.4%減)で前月から0.2ポイント増加し、内牛乳が26万2,305kl(〃0.5%減)、さらに乳飲料は12万0,301kl(〃3.0%増)で前月より1.7ポイント減少した。

生乳生産量と用途別処理量

(単位：t、%)

区分	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
生乳生産量	全 国	644,121	594,620	664,447	650,222	671,097	638,214
	群馬(委託実績)	18,743	17,425	19,910	19,599	19,959	18,641
	本会(委託実績)	5,725	5,354	6,125	6,558	6,640	6,158
用途別処理量	飲用牛乳等向け	320,541	301,201	320,571	324,209	346,307	346,396
	乳製品向け	318,662	288,565	339,160	321,246	320,073	287,092
	その他向け	4,918	4,854	4,716	4,767	4,717	4,726
前年対比	生乳生産量(全国)	99.7	96.8	99.7	100.1	100.0	99.4
	〃(群馬)	99.2	95.5	99.5	100.1	99.8	99.5
	〃(本会)	97.3	93.2	96.1	105.7	106.4	106.2
	飲用牛乳等向け	98.5	93.2	98.0	98.9	98.8	98.6
	乳製品向け	101.0	100.9	101.4	101.4	101.3	100.4
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
							3,862,721
							114,276
							36,559
							1,959,225
							1,874,798
							28,698
							99.3
							98.9
							100.8
							97.7
							101.1

肉牛情勢

肉牛枝肉相場(8月予想)

素牛不足を背景に出荷頭数が減少しているが、持合いから弱持合いの展開。消費者の低価格志向が依然として強く上物の需要が鈍い。

肉牛枝肉相場(予想)

和牛去勢A5 2,050円中心
和牛去勢A4 1,800円中心

和牛去勢A3 1,650円中心
和牛去勢A2 1,330円中心
交雑去勢B5 1,690円中心
交雑去勢B4 1,390円中心
交雑去勢B3 1,200円中心
交雑去勢B2 1,150円中心
乳牛去勢B2 750円中心

枝肉価格の推移(群馬県食肉卸売市場)

(単位：円/kg、税込)

年・月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均・計	
和牛去勢A4	24年	1,551	1,467	1,537	1,604	1,641	1,665	1,629	1,590	1,649	1,682	1,776	1,867	1,638
	25年	1,695	1,750	1,785	1,749	1,829	1,901	1,829						1,791
	前年格差	144	283	248	145	188	236	200						153
和牛去勢A3	24年	1,314	1,230	1,334	1,393	1,482	1,476	1,445	1,349	1,419	1,495	1,592	1,707	1,436
	25年	1,585	1,615	1,633	1,627	1,717	1,710	1,664						1,650
	前年格差	271	385	299	234	235	234	219						214
和牛去勢A2	24年	1,018	1,066	1,153	1,233	1,340	1,315	1,249	1,187	1,238	1,376	1,385	1,466	1,252
	25年	1,180	1,419	1,479	1,508	1,472	1,522	1,441						1,432
	前年格差	162	353	326	275	132	207	192						179

群馬県食肉卸売市場上場頭数

(単位：頭)

年・月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均・計
24年	1,042	932	1,294	1,270	845	1,167	1,467	1,406	1,383	1,336	1,887	1,668	15,697
25年	1,000	1,123	1,025	1,236	929	898	1,126						7,337
前年増減	▲42	191	▲269	▲34	84	▲269	▲341						▲8,360

■素牛動向

- ①全農・取引基準価格(乳去) 260~300kg 424円/kg(前月比108.2%)
- ②F1価格(去勢) 250~300kg 1,001円/kg中心(雌) 250~300kg 928円/kg中心
- ③和牛子牛(去勢) 518千円中心(前月比101%) (雌) 443千円中心(前月比101%)

養豚情勢

枝肉相場関係

株群馬県食肉卸売市場（上物加重・円/kg）

（単位：円税込）

区分	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間平均
23年(A)		400	473	463	477	460	537	509	473	431	351	384	436	450
24年(B)		390	393	388	397	420	479	443	468	425	365	358	418	412
25年(C)		363	390	404	450	499	485	498						441
(B-A)		▲10	▲80	▲75	▲80	▲40	▲58	▲66	▲5	▲6	14	▲26	▲18	▲38
(C-B)		▲27	▲3	16	53	79	6	55						29

豚肉価格形成要因

株群馬県食肉卸売市場と畜頭数（自家用と畜は除く）

（単位：頭）

区分	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間頭数
と畜頭数	24年	43,106	42,665	43,703	41,308	41,048	37,617	38,294	38,608	37,444	46,194	47,808	46,869	504,664
	25年	45,435	40,085	41,826	42,393	40,315	34,599	40,317						284,970
前年比(%)		105.4	94.0	95.7	102.6	98.2	92.0	105.3						56.5

肉豚生産出荷予測（全国）

（単位：千頭、前年同月比%）

区分	月	1~3月	4月	5月	6月	4~6月	7月	8月	9月	7~9月	10月	11月	12月	10~12月
全国出荷予測頭数(千頭)		4,171	1,447	1,421	1,257	4,125	1,375	1,347	1,357	4,079	1,551	1,540	1,553	4,644
前年同月比(%)		99	105	102	97	101	104	101	106	104	102	101	102	102

■生産動向：農水省食肉鶏卵課の肉豚生産出荷予測によると、8月の出荷見込頭数は1,347千頭（前年同月比101%）となっている。その後は9月1,357千頭（〃106%）、10月1,551千頭（〃102%）と予想されている。8月の出荷予測は前年比1%増だが、7月の暑さや不安定な天候で増体が鈍り、生産量は減少するとの見方が強い。スタミナ食材として需要は底堅く、バラなど焼肉需要にも期待できる。

鶏卵情勢

鶏卵相場関係

■Mサイズ基準値

13年8月175円(見込み) 111%(前年比)

（単位：円）

価格の推移

区分	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間平均
24年(A)		149	185	178	182	168	161	160	157	176	193	209	230	179
25年(B)		171	190	175	172	164	155	157						169
(B-A)		22	5	▲3	▲10	▲4	▲6	▲3						▲10
全国基金補填	24年	24.3	4.104	15.318	12.987	20.88	24.3	24.3	23.886	9.648	0	0	0	
	25年	18.999	0	9.774	15.714	21.645	24.3	24.3						

※平成24年度鶏卵価格差補填事業については、9月以降補填財源はありません。

■価格動向：7月の平均単価は157円(前年同月-3円)と前年同月を下回り、平成24年8月～平成25年7月期平均は179円(前年同期比+3円)であった。

■出荷動向：暑熱により餌の食いが落ち卵重が減少するが、成鶏更新・空舎延長事業などの生産調整の効果が表れ、全体量は絞り込まれる見込み。

■需要動向：学校給食の中断が続くものの、秋物商品を含め需要が強まる見込み。

卵価要因

区分	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
加工卵輸入実績(t)	24年	2,356	1,930	2,508	1,781	2,301	2,198	2,403	2,515	2,609	2,762	2,399	1,921	27,683
	25年	1,838	1,961	1,997	2,283	2,151								10,230
	前年比(%)	78.0	101.6	79.7	128.2	93.5								37.0
餌付羽数(千羽)	24年	7,436	7,459	8,065	7,908	7,874	7,780	7,768	7,007	7,534	7,803	7,238	7,314	91,186
	25年	7,215	7,317	7,520	7,742	7,767	7,895							45,456
	前年比(%)	97.0	98.1	93.2	97.9	98.6	101.5							49.8

■餌付見込

※農水省は餌付け羽数見込みを公表しないことになったため、今後、餌付け羽数実績のみ掲載することになります。

■価格の推移

(7) 21年:175円
 (1) 15年:151円 (4) 18年:184円 (8) 22年:194円
 (2) 16年:173円 (5) 19年:169円 (9) 23年:188円
 (3) 17年:204円 (6) 20年:193円 (10) 24年:181円

■原料情勢

①とうもろこし(シカゴ定期)

7月11日発表の米国農務省需給見通しによると、12/13年度産とうもろこしの供給量は、端境期に向けて米国内での需給がタイトになると想定され、飼料向けの輸入が増加するとの見方から、前回発表から10百万ブッシェル増加し、11,929百万ブッシェルとなった。

需要面では、新穀の収穫が昨年に比べ遅れると想定されることから旧穀の飼料用消費が増えると予想され、50百万ブッシェル増加し、11,200百万ブッシェルとなった。この結果、12/13年度産の期末在庫は729百万ブッシェルと前回発表から40百万ブッシェル減少し、期末在庫率は6.51%となる見通し。

13/14年度産の供給量は、輸入量が5百万ブッシェル増加したものの、期首在庫の減少に加え、収穫面積の減少に伴う生産量減少を受け、前回発表から90百万ブッシェル減少し、14,709百万ブッシェルとなった。

需要面では、新穀の収穫が昨年に比べ遅れると想定されることから、9-12月における飼料用需要が減少する見通しであることに加え、輸出向けの減少も見込まれているため、前回発表から100百万ブッシェル減少し、12,750百万ブッシェルとなった。この結果、13/14年度の期末在庫は前回発表から10百万ブッシェル減の1,959百万ブッシェル(在庫率15.36%)となる見通し。

シカゴ定期は、7月前半はとうもろこしシルキング率(7/7付け)が昨年同日の46%および例年の20%を下回る、わずか6%に過ぎなかったことや、コーンベルト地域の天候を警戒する動きから

堅調な地合を維持したが、7月後半は良好な天候に恵まれ9月限は一時470セント/ブッシェル台まで下落した。コーンベルト地域は南部から北部の順番で授粉期を迎えており、今後の天候に注目が集まる。

米国産とうもろこしのFOBプレミアムは、需給の逼迫から引き続き堅調に推移している。

②大豆粕

7月11日発表の米国農務省需給見通しによると、旧穀12/13年度については、前回発表と同様の供給量は3,209百万ブッシェル、需要量は3,085百万ブッシェルで、期末在庫についても前回と変わらず、125百万ブッシェル、在庫率4.05%のままとなった。

新穀13/14年度の大豆需給見通しは、収穫面積の増加に伴い生産量が増加することから先月より30百万ブッシェル増加し、供給量は3,560百万ブッシェルとなる見通し。一方、需要量は前回同様の3,264百万ブッシェルとなり、この結果、新穀13/14年度の期末在庫は前回発表から30百万ブッシェル増加の295百万ブッシェル、在庫率9.04%になる見通し。

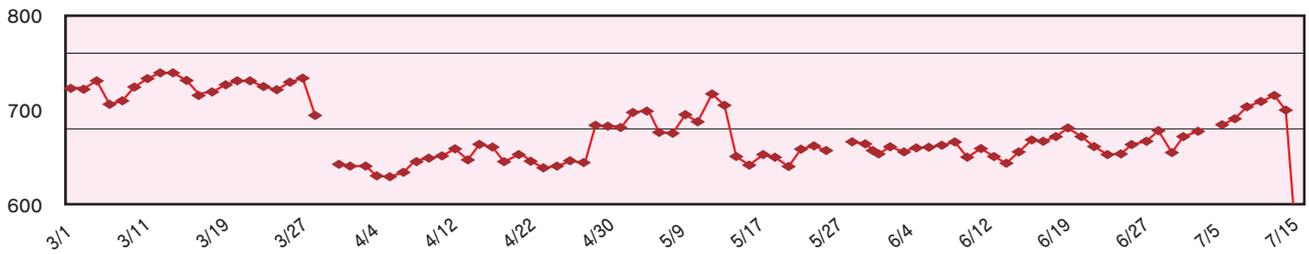
大豆粕のシカゴ定期は、6月初旬は450ドル台で推移していたが、現物需給の逼迫から、現在は470ドル前後となっている。

■海上運賃

米国ガルフー日本間のパナマックス型海上運賃は、船腹需要が引き締まっていることと、欧州の貨物引き合いがあることから上昇傾向にあり、現在は40ドル後半で推移している。

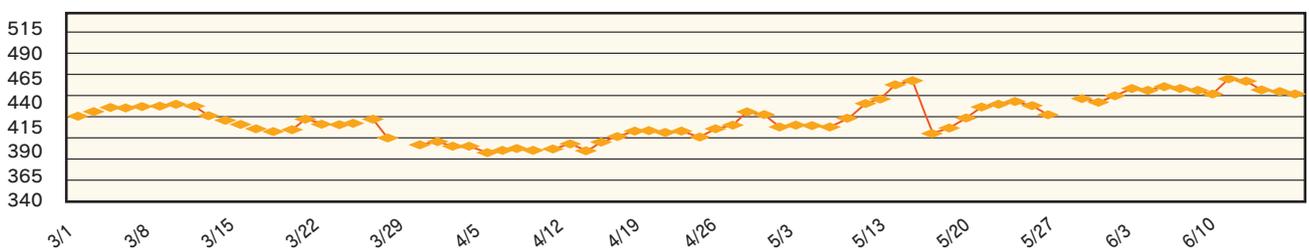
セント/ブッシェル

トウモロコシ 期近限月



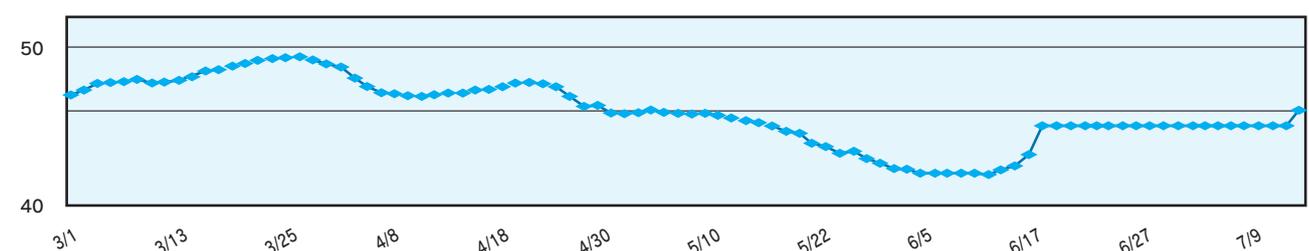
セント/ブッシェル

大豆粕 期近限月



ドル/トン

【海上運賃】



花木流通センター-便り

花木流通センターの耳寄りな情報をお届けします！

花木流通センターでは、月に一度「午前市」を開催しています。午前中だけのタイムサービスで、ブランド野菜館・ふらわーらんど・園芸資材館等の各コーナーにて目玉商品をご用意しております。なお、日程等につきましては店頭またはお電話にてお問合せください。また、8月9日より愛菜館と共に酒類の販売も開始いたしましたので、合わせてご利用ください。



午前市で賑わう店内の様子

9月の売出し・イベント案内

開催日	内容
9月1日(日) 10:00~	秋冬野菜定植講習会 (ブロッコリー・キャベツ・白菜の定植と大根のは種) 【参加費無料・申込み不要】
9月7日(土)	群馬県食肉卸売市場による 上州牛・上州豚の試食販売
9月20日(金) ~23日(月)	秋の大園芸祭り
9月21日(土) ~22日(日) 両日とも 10:00~	ほうれん草栽培講習会 【参加費無料・申込み不要】

※売出し・イベントの日程・内容は変更になる場合があります。

花と緑あふれる広場
か ぼく りゅう つう

花木流通センター

営業時間: 年中無休/9:00~18:00
(節電のため7月~9月毎週火曜日定休)

取扱商品

- 園芸資材館/営農・園芸資材等
- ふらわーらんど/鉢花、花苗等
- JA植木コーナー/緑花木、盆栽等
- エクステージ/外構・造園工事等
- ブランド野菜館/産直野菜、農産加工品等
- 外売場/野菜苗、大型肥料・用土、植木鉢等

TEL:027-220-2427 FAX:027-220-2424 前橋市亀里町1307-1

たさいひろば JA直販

愛菜館

営業時間: 毎週火曜日定休/9:00~18:00

取扱商品

- 産直野菜
- 農産加工品
- 店頭精米等

TEL:027-210-7788 FAX:027-210-9811 前橋市古市町106-1

JA全農ぐんま

グッドぐんまの旬の市

営業時間: 毎週木曜日定休/AM10:00~PM18:00
土日は群馬県農畜産物のPRイベント、平日は県特産品の販売をしています。

◆◆◆ 旬の市9月のイベント案内 ◆◆◆

9月7日(土)	JA北群渋川 特産品フェア
9月21日(土)	群馬県きのこ振興協議会 きこのフェア
9月28日(土) ~29日(日)	JA赤城たちばな 農産物フェア

※イベントの日程・内容は変更になる場合があります。

TEL:111-0032 東京都台東区浅草一丁目34番4号
TEL:03-3844-0830 FAX:03-3844-0837

『県本部通信』における個人情報の取扱いについて

『県本部通信』に投稿いただいた方の個人情報は、プレゼントの発送やお返事、紙面での紹介に使用させていただきますのでご了承ください。また、これらの個人情報は前記の目的以外には使用せず、ご本人より事前に同意をいただいた場合以外には一切開示いたしません。

自由なご意見・ご感想をお寄せください。

《あて先》
〒379-2147 群馬県前橋市亀里町1310番
「県本部通信」係まで
E-mail: info-gunma@gm.zennoh.or.jp
※JAメール等でも結構です。

プレート
キャンバスに
見立てて

Art Cooking

Food adviser - 石垣 恵美

1979年から群馬県家の光講師。
FM局等でも活躍中。



キャベツと豚バラキムチ炒め

材 料

4人分 (1人前233kcal)

キャベツ	1/4個	
豚バラ肉	150g	
塩・コショウ	適量	
キムチ	85g	
油	大さじ1	
A	オイスターソース	大さじ1/2
	醤油	大さじ1/2
	酢	大さじ3/8
	砂糖	小さじ1/2強

作り方

- 1 キャベツを2cm程の角切りにする。
- 2 豚バラ肉を2cm幅に切り、軽く塩・コショウをふる。
- 3 キムチを2cm幅に切る。
- 4 フライパンに油をひき、豚バラ肉を炒め、色が変わったらキムチとキャベツを加える。油が全体に回ったら、Aの材料を加え混ぜる。
- 5 最後に塩・コショウで味を調え、器に盛る。